

率直な疑問、率直な質問 (士師 17:1-6)

ノーベル賞を受賞した人が、研究の道に進むようになったきっかけは、一冊の本の中で疑問への答えを見つけたことだということでした。そのように素直な疑問や質問を持つことで、それからの人生を有意義に送ることは多いと思います。そのようなことよりもっと重要な疑問や質問があります。人生に対して率直な疑問や質問を持つことによって、人生を根本から変え、世を変える勝利の人生へのはじまり、きっかけになるのです。

今日の聖書箇所を見ても、聖書には美談ばかりではなく、ありのままの汚く醜い話が出ています。今日の内容は、士師記の最後の話ですが、疑問や質問が出るようなひどい話が続きます。「なぜここまでなってしまったのか」という率直な疑問を持って、見てみましょう。

世の中はいろいろ発展して、整備されています。しかし、戦争はひどくなり、自然災害、伝染病、わざわいは増えています。発展するように努力して、研究したのに、なぜ、よくなるどころか、精神病や依存症は深刻になるのでしょうか。自殺、不治の病、新しい病気は増え、犯罪は巧妙になり、親が子を殺すことやいじめは、ふつうのニュースになっています。教育に投資しているのに、なぜ、このような結果になるのでしょうか。貧困の格差、テロも終わりがありません。個人的にも、がんばって努力して、宗教にのめりこんで、やることをすべてやっても限界にぶつかり、疲れ切って幸せは見つかりません。なぜここまでこうなるのでしょうか。率直に顧みて疑問を持ってみましょう。

率直な疑問を持つとき、その答えとして、人の

罪はどれほどおそろしいのかを見ることができません。時代やかたちはいろいろありますが、どうであっても、根本に恐ろしい罪を持っていて、それはどうしようもないということです。罪とは、神様によって造られた人間が、神様に背いて、神様を離れ、地獄の運命を抱えて生きているということです。これは、どこの国の人も同じで、良い人も悪い人だと言われても、神様の目から見ると同じ罪人なのです(ローマ 3:23)。この罪の恐ろしさを知らない、士師記のようになります。そのような罪の

恐ろしさを知らなければ、率直な質問として「ならば、どうすべきか」と問うようになります。神様からの答えは、ほかに方法は無い Noway です。人間には方法はありません。絶望以外ないのが罪の恐ろしさです。それゆえ、神様が道をひとつ備えられました。ただひとつだけ Oneway です。罪の解決、神様と出会っていっしょにな

ること、サタンの手から抜け出して、地獄の運命から抜け出すことは、キリストだけです。なにによっても、変わることも、解決することもできません。この答えにたどり着くために、聖書や歴史、人生を通して、恥ずかしい話を見せられるのです。

率直な疑問や質問がなく、なにかのせい、なにかがないからとなると、そこにとらわれて生きるしかありません。そうではなく、率直に疑問を持ち、質問をすることによって、「なるほど、根本的に根からくさっている罪はおそろしいもので、キリストしかないのだ」と **only キリストを告白する**しかなくります。女の子孫が蛇の頭を踏み砕く(創 3:15)の約束のキリストが、すべてを成就されて、あなたは神の御子キリストです(マタイ 16:16)と来られました。



イエスの名の他には救われるべき名は与えられていません(使 4:12)。キリスト only です。士師記がそのままの汚れた話を語る理由は、読む人がキリスト only とたどり着くためです。

それなら、すべての方法、法則なく、ただ信じる信仰によって(ローマ 1:17)、死からいのちに移り(ヨハネ 5:24)、すべて新しくなります(IIコリント 5:17)。それ以外方法はありません。キリスト only の中にすべてがあります。この告白をすることを神様は願っておられます。

メッセージを握り、キリスト・イエスを信じていることが最高の祝福であり、奇跡なのだ改めて確認して感謝しましょう。Only キリスト、only イエスがわかるなら、最高の答えの主人公になります。主張や理論、躊躇ではなく、only イエス、only 信仰に立ちましょう。そして、only キリストの中で、いのちの祝福を味わいましょう。そうすれば、生きている間、最高に輝く人生になります。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

士師記 17:1-6 率直な疑問、率直な質問

なるほど/人は、純粋な疑問と質問で建設的な答えに導かれ有意義な生きることがある。しかし、人生に対する率直な疑問や質問は、自分の人生とこの世を根本から変える真理、キリストに導かれ、Only イエスを告白して、Only 信仰に立つようになる。だから率直な疑問と質問は、逆転勝利の人生に絶対必要な始まりである。ならば/イエス様を信じる信仰こそ最高の祝福であることを改めて確認して、Only イエスを知る最高の答えと Only いのちを味わう最高の証人として立とう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年10月13日)

1部礼拝： 三つを変えたイエス・キリスト (マコ 3:1-6)

だんだんと病んで行く時代に、サタン、わざわい、地獄の背景を一度で解決したキリストの契約を握って、24時祈りの奥義を味わいながら、三つの枠を変えるようにしてください。私を苦しめる今日と現場の枠、人の枠を完全に壊して、霊的な目を開いて霊的な祝福中に入りますように。神様が準備した未来の枠と契約を握って、WITH、インマヌエル、ワネルスの最高の答えを味わいながら、わざわいを止めて次世代を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝： 弟子を呼び寄せた理由 (マコ 3:13-15)

イスラエルの民が属国、捕虜、奴隷になった理由を知っているために、理由がない者として、別の理由を持った弟子として召してくださり感謝します。神様が願っておられる者として私を呼ばれたことを知って、備えられた私のことと、私の現場に対する絶対計画を見つけますように。神様が私と私たちとすべての場所にともおられて、完璧に計画を成し遂げる絶対旅程に従う伝道者になりますように。悪霊に捕われた者たちを神様がくださった権威で生かす絶対目標を成し遂げますように。237多民族、レムナントを生かす器を準備しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。